

■ 仕様書

SW'er	メイン	SONY	XVS-9000	1	4K 42IN / 14OUT / 3ME ※HD運用時も同様です
	1ME 持出パネル	SONY	MKS-X7018 MKS-X7021		メインパネルより(28釘) ※STANDARD TRANSITION MOD
対応フォーマット					4K 59.94P(HLG/S-Log3) HD 59.94i・29.97PsF・23.98PsF・50i
ルーター	映像ルーター	FOR, A SONY	MFR-6100	1	4K ルーター 144×144 ※HD混在 EMGセレクトパネル装備(28釘)
4K MUX/DC等		SONY			4K 12G MUX 4系統 4K 12G DEMUX 4系統 4K UP・DOWN 各4系統
HDRコンバータ/FS等	色域等変換器	SONY FOR, A	HDRC-4000 FA-9600	5 10	LINE 4系統 / CG 2系統 / VE 2系統 車載 6台 / 可搬 4台
制作ルームモニター	メイン	SONY	PVM-A250	2	※HDR確認モニターは追加可能です BVM-HX310 / BVM-X300
	素材	SONY	PVM-A170	2	
	素材	SONY	KJ-49X9500G	2	※SW卓モニター マルチビューワー FOR.A MV-4210
VEルームモニター	4Kモニター	SONY	BVM-X300	1	4K マスターモニター
	マスターモニター	SONY	BVM-E171	2	
	素材	SONY	PVM-A170	4	※VE素材用マルチビューワー FOR.A MV-42HSA×4
CAM・CCU		SONY	HDC-4300等		※車載台数 最大16台まで可能です ※増設対応 4台含め 20系統分
		SONY	HDCU-2500等		
インカムシステム	メインフレーム	RIEDEL	ARTIST-64		持出し RSP-2318×8式 DCP-1116・DSP-2312 各2式
	WL INC	RIEDEL	BOLERO		BOLERO 一式 ※ANT ×2 子機×8(MAX)
光伝送装置		カナレ電気		1	3UHB-8CWG-OM(出先) 2UB8CW-OF(中継車)
		オタリテック		1	LWB-72
サーバー	4K / HDサーバー	SONY	PWS-4500	2	4K / HD 制作に応じて積載します
		EVS	XT-VIA / XT4K	2	
シャーシ		日野自動車	2PG- FE2AMBG-FCEAA	1	全長 8.61m 全幅 2.48m 全高 3.4 m 車重 14t未満
		京成自動車			架装
発電機・空調		サーモテックス テクニカル	TX-16	1	16,000Kcal
		富永物産	HIT-35KI-2	1	35KVA(外部出力10KVA)



4K HDR
COMPACT 4K 12G SYSTEM CAR

株式会社 放送映画製作所

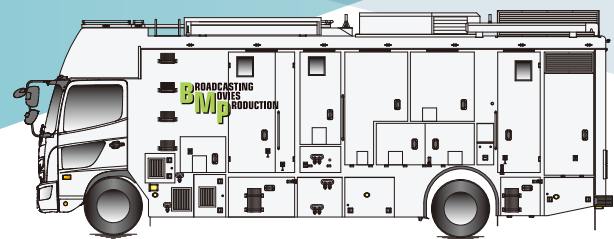
www.hosoeiga.co.jp

■本 社 〒530-8304 大阪市北区茶屋町 17-1 TEL. 06-6377-0221(技術) FAX. 06-6377-0716

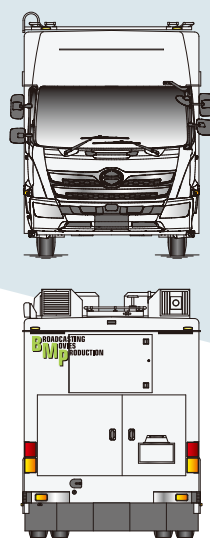
■東京支社 〒107-0052 東京都港区赤坂 6-6-20 赤坂DTビル TEL. 03-5544-9425(技術) FAX. 03-6225-2283



コンパクトな車体で 4K12Gシステムを実現！



4KHDR
COMPACT 4K 12G SYSTEM CAR



4Kカメラ、HDカメラ 最大16台運用を可能にするコンパクト設計！

大型中継車が入れない狭い場所でも、中継・収録業務が可能！

4K HDRに対応 59.94p HDR HLG・59.94p HDR S-log3



最新システムで、複雑な番組運用へも
柔軟に対応。

SW卓モニターは49インチ液晶モニターを2面採用し
マルチビューワー装置にて画面レイアウトなど柔軟に対応。
メインモニター25インチ2台に加え、
17インチを左右に1台ずつ設置し
マルチビューワー運用のリスクを軽減。
SWパネル卓はスライド構造により
モニターとの距離や番組の用途で、
最適な位置へ調整できる快適な作業環境です。



BROADCASTING MOVIES PRODUCTION

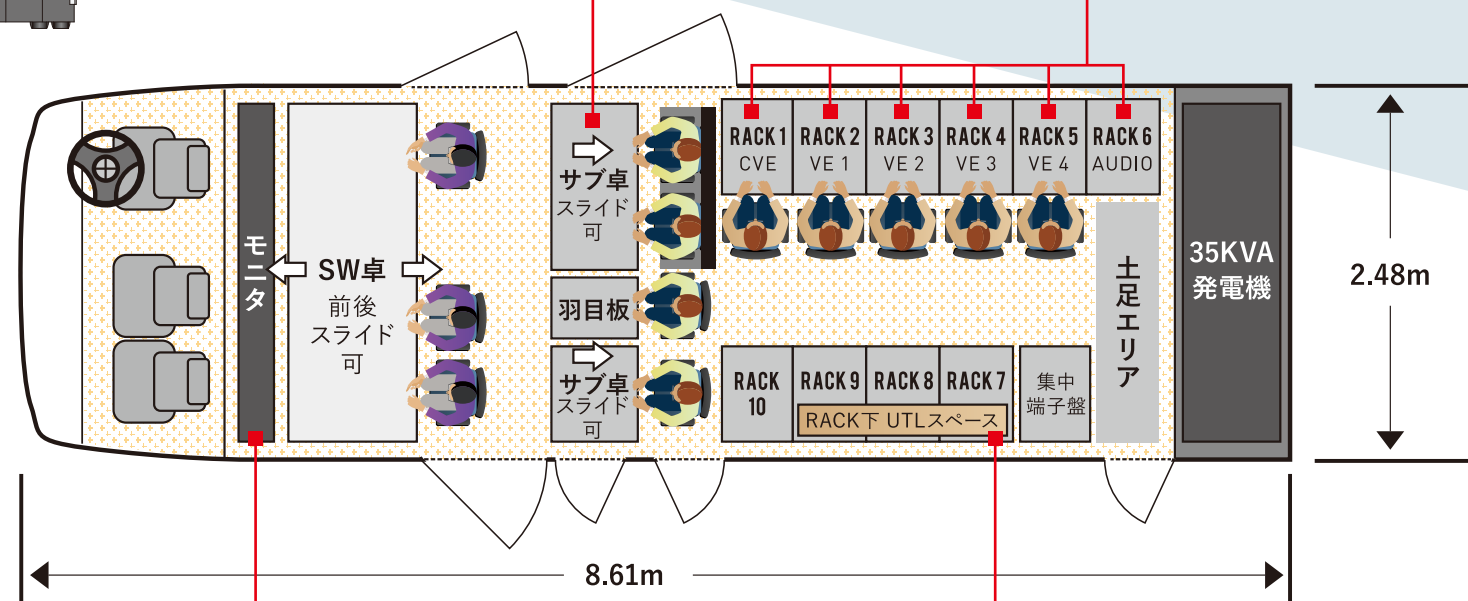


前後にスライドできる
サブ卓によって、
SW卓スペースを自在に。

SLOWオペレーターや収録担当が不在の時は
左右のサブ卓を後ろまでスライド可能。
制作室スペースが用途に応じて有効に使えます。

VE卓は 機材ラック上部分を
45cmの薄型ラックにし、
圧迫感の軽減を実現。

音声担当者がラック前まで靴を脱ぐことなく
車内へ入れる「土足エリア」を確保し、中型クラス
中継車での作業ストレス軽減を試みました。



追加の持ち込み機材も安心。
UTL(ユーティリティ)スペース
約3ラック 11U分のスペースを確保。

スポーツ中継や4K収録で使用する
ビデオサーバーの設置や、
放送局様持ち込みの伝送装置などを設置し
運用の柔軟性を実現しました。



UTL(ユーティリティ)スペース

中継時、万が一の際にも
4K・HD問わず安心の
エマージェンシー体制を実現。

アストロ製 HD-1679を搭載し
4K・HD運用問わずエマージェンシー系統にて
スーパー入力が可能です。

